

クランプ回路の圧力を検知します。カプラ分離後マシントラブルを移動させ、リミットスイッチに接触させて内圧の確認をとることもできます。

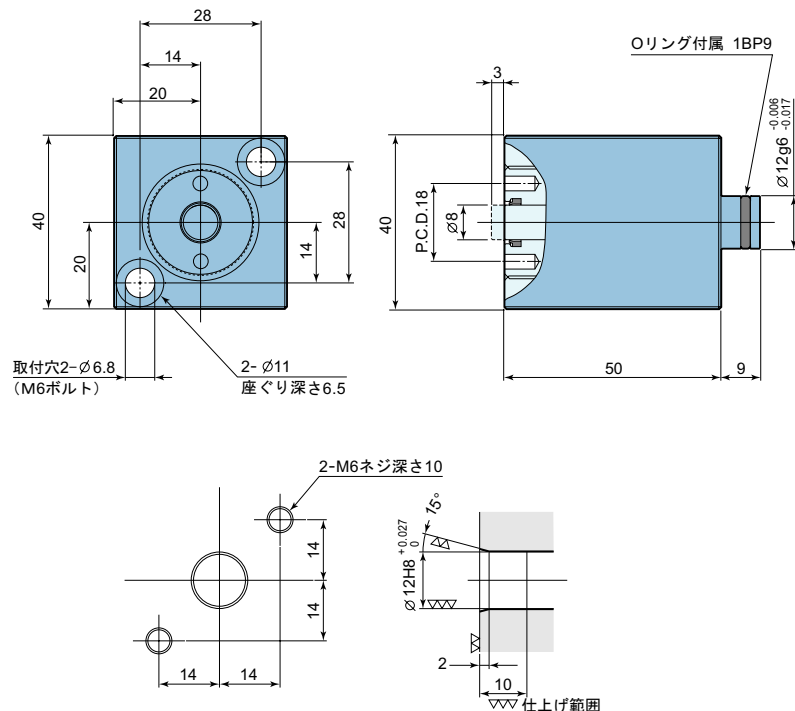
型 式	WVL-M- 設定圧力※	WVL-H- 設定圧力※
取付・配管方法	マニホールド型	
設定圧力範囲(降圧時動作圧力)	7 ~ 14 MPa (±0.3 MPa)	14 ~ 21 MPa (±0.5 MPa)
ストローク	3 mm	
プランジャ面積	19.6 mm ²	12.6 mm ²
使用油量	0.06 cm ³	0.04 cm ³
質 量	0.6 kg	

保証耐圧力：31.5MPa 使用周囲温度：0～70℃ 使用流体：ISO-VG32相当 一般作動油

※注文時に設定圧力をご指定ください。例：WVL-H-14（設定圧力14MPa）

塩素系切削油対策として切削油がかかるシール部にフッ素ゴムを採用したタイプもあります。（耐熱仕様ではありません。型式表示 **WVL-□-□-□-□-□**）

model **WVL-□ □** マニホールド型 ※内部フィルターなし



取付面加工図

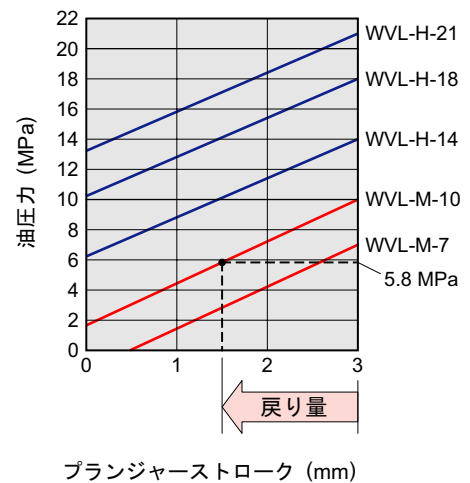
※取付ボルトは付属しません。

特性線図

油圧が設定圧力まで下がると、プランジャーが戻り始めます。その後のプランジャーストローク量(戻り量)と圧力降下の関係は、以下の通り設定圧力に関わらず一定です。

WVL-M：2.78 MPa/mm ±10% (0.36 mm/MPa ±10%)

WVL-H：2.59 MPa/mm ±10% (0.39 mm/MPa ±10%)



例えばWVL-M-10(設定圧力10 MPa)の場合、油圧10 MPaでプランジャーが戻り始め、1.5 mmストロークした時点での油圧Pは、 $P=10-2.78 \times 1.5=5.8$ MPaとなります。